

CITY OF YOKOHAMA

赤レンガパークの新たな魅力づくり

港湾局賑わい振興課



2026年7月29日



横浜市

1 水際線まちづくりコンセプトプラン（令和8年4月策定）

赤レンガエリア

- ・ 横浜の近代化の歴史に触れることができる**新たな魅力スポット**を創出
- ・ 水際線の象徴となる**新たなグリーン空間**を創出
- ・ 水際線の新たな象徴となる緑と海に包まれた空間を創出するとともに、**新たなにぎわい・集客施設**も一体的に再整備



(1) 緑地休憩棟付近活用イメージ



<活用イメージ>

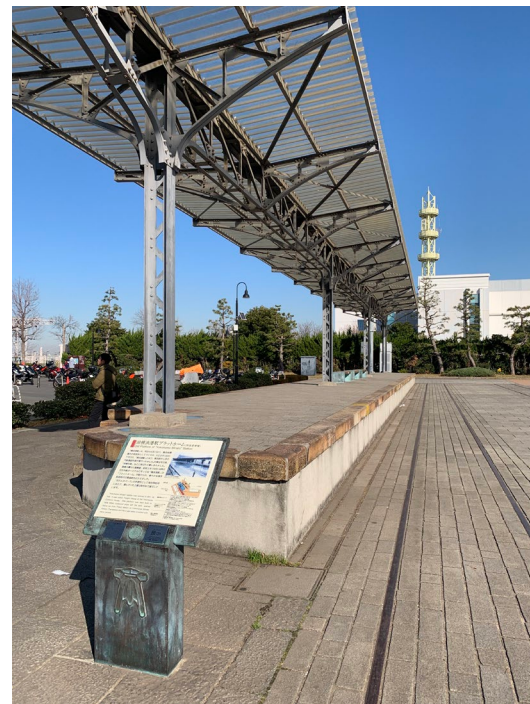


<周辺活用エリア>

(2) 蒸気機関車想定地活用イメージ

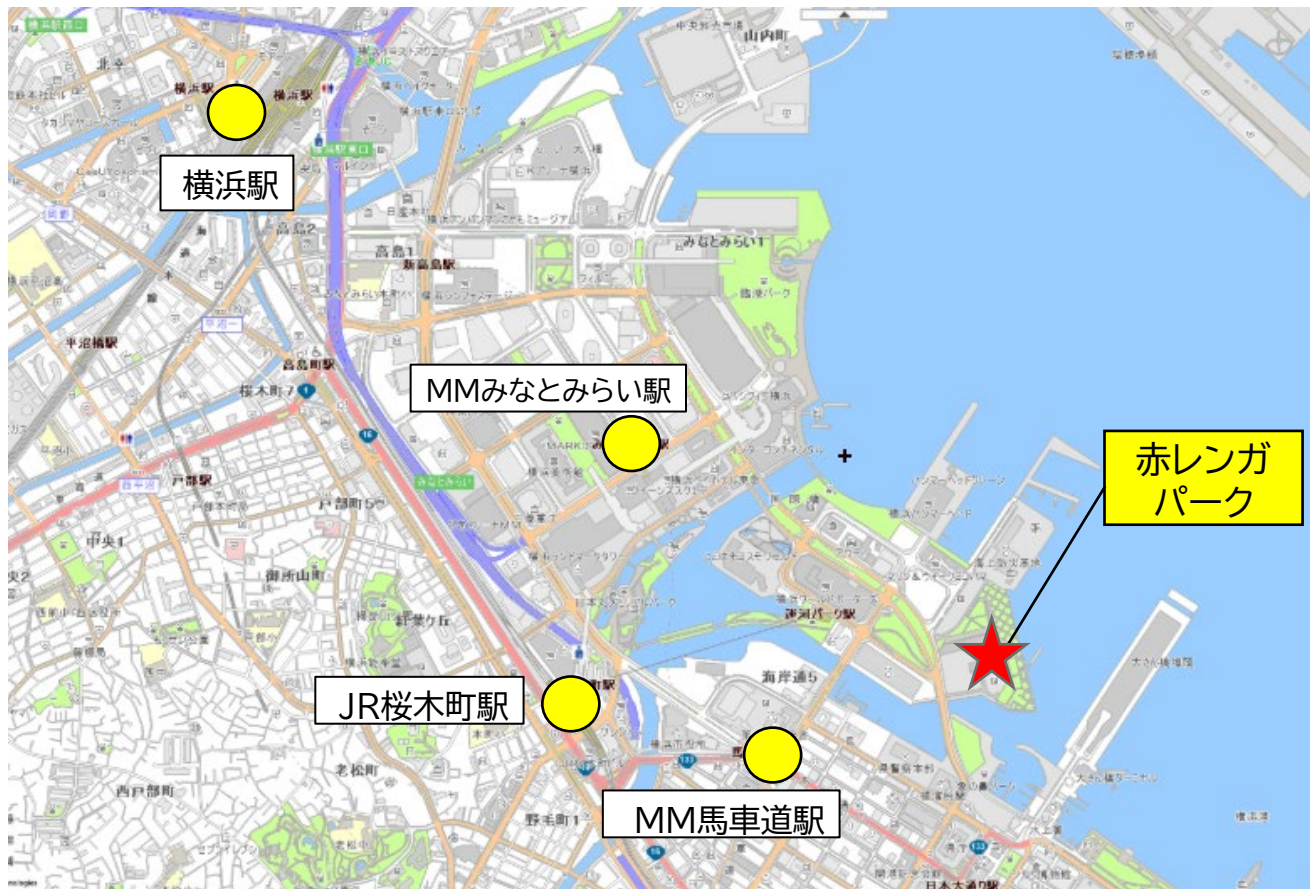


<蒸気機関車設置イメージ>



<周辺活用エリア>

2 赤レンガパークの現状



3 赤レンガパークの現状



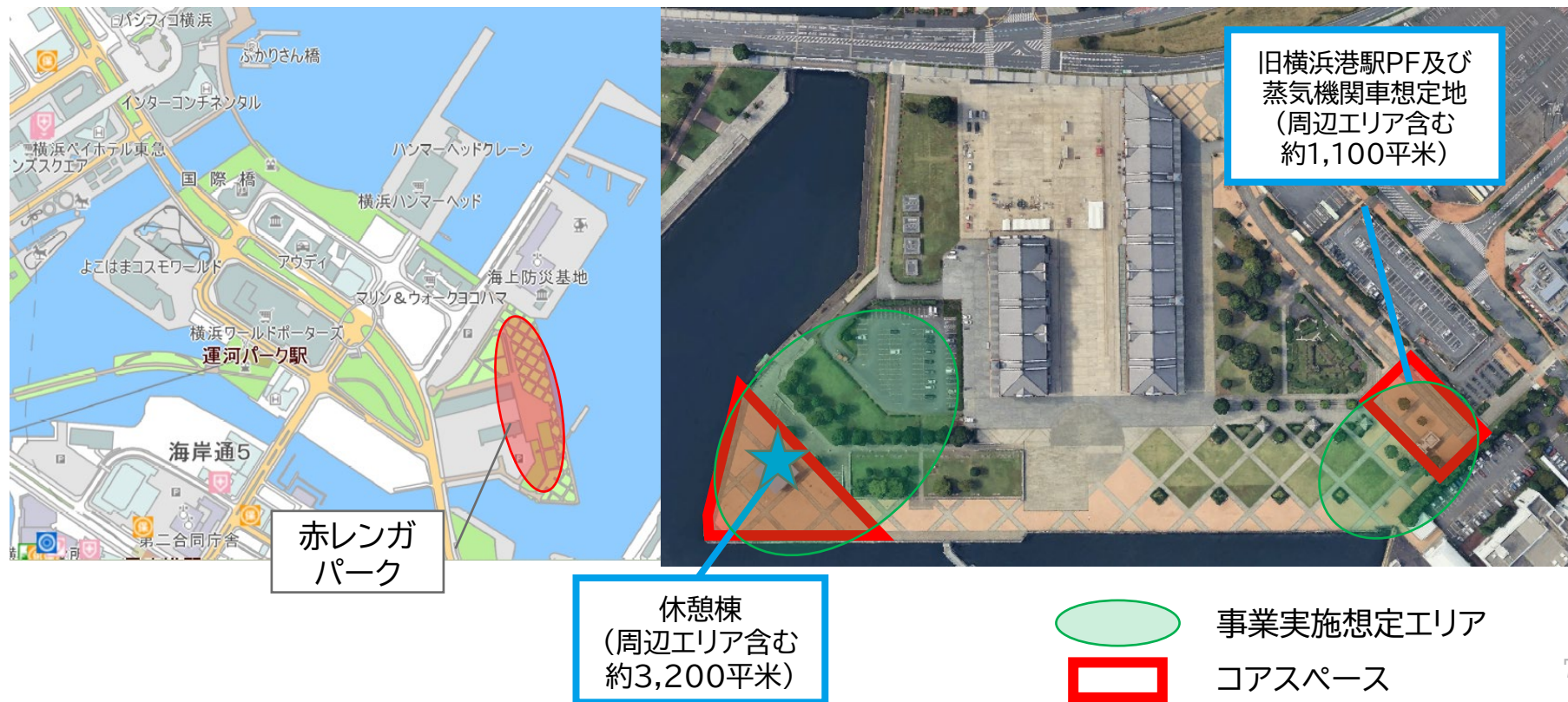
特徴

- ・水際線を代表する賑わいを有する観光地
- ・多様なイベント開催による高い集客力
- ・客船ターミナルを起点とした観光・眺望拠点
- ・横浜の近代化や港の歴史に触れられる空間

課題

- ・赤レンガ倉庫周辺とのさらなる回遊性向上や施設活用の促進
- ・トイレなど老朽化した公共施設・設備の持続的な管理運営
- ・イベントに依存しない日常的な賑わいの創出

4 事業対象想定図



5 休憩棟概要

施設名：赤レンガパーク 休憩棟

用途：港湾緑地休憩所、公衆便所

竣工：平成14年度

建築面積：200m²

（休憩棟：約100m²、トイレ：約100m²）

構造：鉄骨造

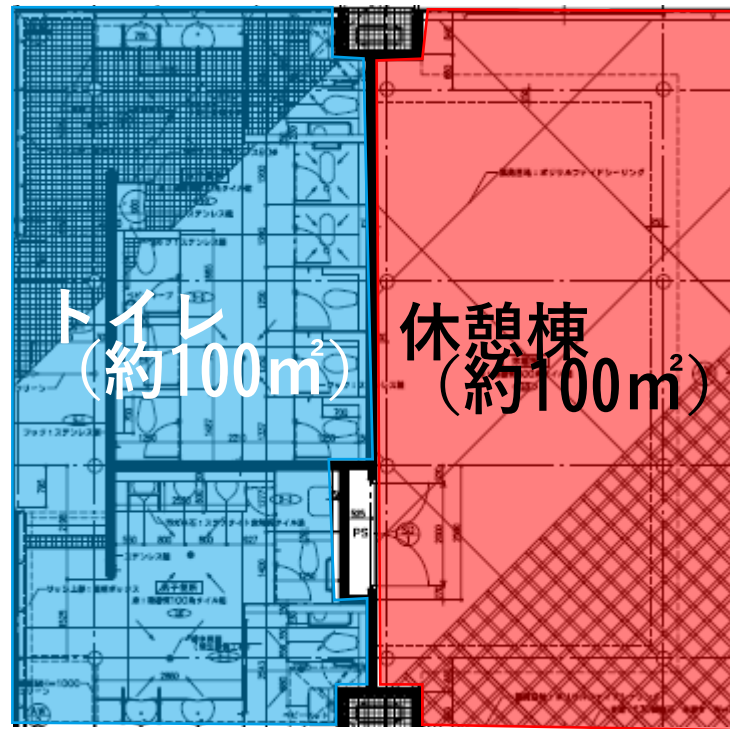
階数：地上1階建

インフラ：

電気（電灯用：200V/100V、動力用：200V）

ガス（なし。プロパンガスは事業者用意可）

通信（なし。事業者用意可）



5 休憩棟概要



<建物外観>



<遠景>

5 休憩棟概要



<休憩棟内>



<女性トイレ>

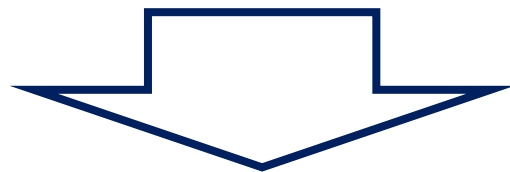


<男性トイレ>

6 事業検討目的

水際線まちづくりコンセプトプランの策定に伴い、
赤レンガパークのにぎわい施設等の整備を行います

エリアの回遊性向上や施設活用の促進等の**課題解消**に向けて
取り組みます



官民連携の事業展開を検討していきます！

7 今後のスケジュール

R8年度～

R10年度以降

意見収集



サウンディング調査等



事業公募(予定)

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA